

平成 31 年度 公益財団法人入善町文化振興財団事業計画書

1. 文化芸術活動の普及啓蒙に関すること

(1) コスモホール自主文化事業

平成 31 年度はコスモホールを拠点に地域文化を担う人材育成と「入善コスモホール」ブランドの発信を目指す。また、多彩な自主事業を通じて幅広い世代が訪れ、地域住民にとって求心力となるホール運営を目指す。

①「入善コスモホール」ブランドを内外に発信できる優れた音楽事業の開催

内容:優れた音響効果を持つコスモホールの特性を生かして「入善」ブランドを内外に発信できる優れたアーティストと地域の人々との共演や交流企画も関連させながら、コスモホール独自の公演事業を実施。

・ラデク・バボラーク&クアルテット・エクセルシオ コンサート (12月)

世界的ホルン奏者ラデク・バボラークによる初のジョイント・コンサート(地元吹奏楽部生徒との共演プログラムも予定)

・すがわのぶや須川展也×奥村愛クアルテット “クイーン”コンサート (2月)

日本を代表する吹奏楽指導者である須川展也と人気の美人ヴァイオリニスト奥村愛によるイギリスのロックバンド“クイーン”の名曲でおくるコンサート

・チャイコフスキー・コンクール入賞者によるコンサート (冬頃)

4年毎に開催される世界的に権威のあるコンクール、チャイコフスキー国際コンクール入賞者によるコンサートを予定

②地域の人々がホールに集い、多彩な芸能文化を体験するプログラム

内容:地域住民が優れた芸能公演を鑑賞できる交流拠点として、ホールにて話題の舞台鑑賞事業を実施する。31年度は、人気落語家や話題のアーティストによる多彩なジャンルの公演事業を実施。

・三遊亭円楽 林家三平 桂歌若 落語会 (6月)

・財津和夫トーク・ショー※ミニ・ライブ付き (8月)

・話題のグループによるアコースティック・コンサート (秋頃)

・バラエティ講演会(冬頃)

・映画上映会(夏頃)

③青少年が芸術文化に関心を持ち、舞台芸術を体験するプログラム

内容: 青少年が身近に芸術文化を体験できるように、鑑賞プログラム、アウトリーチプログラム、参加型プログラム等、幅広い機会を企画。

31年度は、町内小学5, 6年生を対象とし、文化庁「文化芸術による子供の育成事業(巡回公演事業)」を実施。

・文化庁「文化芸術による子供の育成事業」

入善町小学校音楽鑑賞会「山形交響楽団公演」(7月) ※文化庁補助事業

・奥村愛カルテット出前コンサート(2月予定) ※富山県出前公演補助事業

④地域交流プログラム

内容: ホールを活用した参加体験型事業としてピアノ開放事業に加えて、地域と連携して幅広い交流・共演によるコンサートを実施。

・ホール・ピアノ開放プログラム(年4回)

・地域の優れたフレッシュ・アーティストによるコンサート(調整中)

入善にゆかりのある才能溢れるアーティストによるコラボレーション企画を予定

⑤ホール情報会員組織の運営

・有料、無料登録会員を対象とした情報配信制度の運営

(2) 美術展企画展示事業

会場となる町民会館の特性を生かし、美術愛好家のみではなく、ホールや図書館、中央公民館の利用者も気軽に鑑賞できる分かりやすい美術展を開催し、町民がアートに触れ親しむ場を提供する。

①ワークショップ(創作体験)による作品展

・各分野の専門家を招いて地域の人々を対象にしたワークショップ(創作体験)を交えながら創造発信の場として実施。

美術作品と映像と朗読によるコラボレーション作品展

②出張美術館事業

・入善町所有美術品を町内の小中学校や公民館で展示し、芸術文化への関心と理解を深めるアウトリーチ事業として実施。

入善町出張美術館(地区公民館を会場にした解説付き移動美術館)

お出かけ美術鑑賞教室(児童センター等を会場に親子対象の美術鑑賞教室)

③公民館ギャラリー活性化事業

- ・町民会館ギャラリーを町民の文化交流サロンとして活用し、通年で作品展示事業として実施。

入善町所有美術品を活用した展覧会

このほか、入善町所有美術品の常設展、公民館団体による作品展を予定

(3) 芸術文化振興事業

財団設立以前から町主催で開催している町民参加型の事業で、芸術文化活動をしている町民の発表の場として親しまれている。身近な創作活動の目標となっており、今後も継続して開催する。

① 第47回入善町美術展：10月12日(土)～20日(日)予定

- ・高校生以上の町在住、出身、通勤通学者を対象にした町内最大規模の公募展。絵画、書、写真、彫刻・工芸の4部門で構成され、出品者数約100名、作品数約120点を予定。

② 第47回入善町芸能発表会：11月3日(日・祝)予定

- ・町内で芸能文化活動をしている団体を対象にした発表会。参加者による実行委員会を構成して開催要項の作成や出演団体の選考を行う。約30団体350名の出演を予定。

(4) 下山芸術の森企画展示事業

芸術文化の振興と町民の美術に関する学習、創作活動を推進することを目的とする下山芸術の森アートスペース。その目的達成のため、中心施設である発電所美術館を会場に以下の展示事業を行う。

① 発美展（発電所美術館収蔵品展）

- ・会期：4月6日(土)～5月6日(月・休)
- ・収蔵品で過去の展覧会を振り返るシリーズ企画。収蔵品30点余りとともに、解説パネルで過去の展覧会を紹介。また、来館者が気軽に参加できるアート体験コーナーを設置。今回は、家庭用スポンジで巨大なモザイク画や立体物を制作する「カラフル スポンジ アート」を実施する。

② 平井千香子展

- ・会期：7月13日(土)～9月1日(日)
- ・日本画をベースに獣と融合したような異形の姿をした人物や想像上の生物を描き出す上市町在住の平井千香子（ひらい ちかこ）の個展。水や電気からイメージした巨大生物を美術館の床面にダイナミック且つ緻密に描く。完成後はその巨大な床絵の上を歩くこともでき、アートに直接触れ、親しんでもらう機会を提供する。
- ・6月1日(土)～6月30日(日)を公開制作とし、作家の制作活動も紹介。

③ 藤原隆洋展

- ・会期：10月19日(土)～3月22日(日) ※12/23～1/10 は年末年始休館
- ・自然の光景や現象をもとに知覚を刺激する「現象」を創り出す現代美術作家、藤原隆洋（ふじわら たかひろ）の個展。自然の織り成す壮大な美しさや、そこから感じる生命力を表現した新作インスタレーションを制作。「自然」を発端とした彼の作品と「場」の持つ力や記憶が、鑑賞者の知覚や想像力を刺激し、新たな「景色」が展開される作品となる。

2. 文化施設等の管理運営に関すること

(1) 町民会館管理運営事業

- ① 町民会館（ホール、中央公民館）及び文化資料館の管理
- ② ホール、中央公民館の利用促進

(2) 下山芸術の森管理運営事業

- ① 各施設の建物管理（発電所美術館、アトリエ、宿泊棟、ゲート棟、展望棟）
- ② アトリエ、宿泊棟の利活用
- ③ 建物周辺の芝生広場、植栽の管理

3. その他の事業（収益事業）

管理運営する施設等を公益目的とした事業以外で貸与する事業

- (1) 図書館としての施設管理
- (2) 入善コスモホール及び中央公民館の公益目的外の施設貸与
- (3) 他会館チケットの販売